

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科											
外国語 1											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	夏野カレン			実務 経験	有	職種	ミュージシャン/作詞家				
授業概要											
<p>グローバル化が加速している現代社会において英語は不可欠である。そんな時代の中で活躍できるようなミュージシャンになるための英語力とコミュニケーション能力を学ぶ。海外に行った場合を想定し実践的な会話ができること、お互いの文化の違い・それぞれの国での考え方の多様性の体得をすることで、国際的な人間関係を築いていくための知識と技術を身につけることを目的とする。</p>											
到達目標											
<p>グローバルな視野をもつ。海外にむけて自分の作品を発表したり、海外のミュージシャンと話ができる。イベントで実際に使う音楽用語やフレーズを練習し、現場にて英語で対応することができる。インターネットを通して世界に発信できるように必要な語学力が身につく。活動の場を広げ、チャンスを増やすためにも英語の必要性を知ることができる。以上を到達目標とする。</p>											
授業方法											
<p>日常生活と音楽現場に必要な単語力、フレーズ力を体得する。シーン別の会話を反復的に音読し、英語を発声する実践練習を重ねる。同時に文化を学ぶことにより、コミュニケーションの方法や振る舞い方を身につけ、国際人として成長する。前期は、海外研修を視野に入れた情報収集をする。</p>											
成績評価方法											
試験30%小テスト10%提出物20%成績発表(口頭・実技)30%平常点10%											
履修上の注意											
<p>この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応し、学生には積極的な受講態度を求める。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。</p>											
教科書教材											
適時プリントを使用											
回数	授業計画										
第1回	(英語基礎) フォニックスとアルファベット読みの違いを理解する										
第2回	(語彙力) 音楽用語を英語で覚える。世界で活躍する有名人の紹介とその人が使う英語。										
第3回	(シーン別英会話) 自己紹介ができる。英語でプロフィールが書ける。連絡先を交換する。										

外国語1

第4回	コード譜を英語で説明できるようになる。
第5回	(シーン別英会話) リハーサルでの英語。挨拶の仕方、食事のマナー。
第6回	(シーン別英会話) 空港、機内、入国審査での英語を理解する小テスト
第7回	(語彙力) wanna, gonna, gottaの意味と使い方/歌詞でよく使う単語、フレーズ。
第8回	インターネットで使う英語を学ぶ。SNS・予約など。世界で活躍する有名人の紹介とその人が使う英語。
第9回	(シーン別英会話) ライブでの英会話。友達との英語を理解する(ライブに誘う)。
第10回	(語彙力) カタカナ英語から語彙を増やす。/歌詞でよく使う単語、フレーズ。
第11回	(シーン別英会話) ライブでの英会話。飲食店での英語を理解する
第12回	(シーン別英会話) 交通、観光での英語を理解する
第13回	(シーン別英会話) オーディションに必要な英語を理解する
第14回	前期テスト対策
第15回	前期テスト対策と全体のまとめ